

ルフトナー・クルーズ 寄港地観光 2020

船が停泊する寄港地には、新しい世界が広がります。
現地を熟知するガイドがお客様をその新しい世界への探検にお連れいたします。
全てのエクスカーションは、事前もしくは乗船後の予約が可能です。

重要事項

- バスでの寄港地観光 最少催行人数：20名
徒歩での寄港地観光 最少催行人数：12名
- 渋滞や施設の営業時間により各寄港地観光のスケジュールは変更される可能性があります。
- 寄港地観光にご参加の際は、丈夫で履きなれた靴と雨に濡れてもよい服装でお出かけください。
- お客様ご自身でお出かけの際は、出港時間前までにお戻りくださいますようお願い致します。万が一出港時間までにお戻りにならなかった場合は、ご自身の費用負担で次の寄港地まで移動していただくことになります。帰船時間は、デイリー・プログラムに記載されております。
- ツアーの行程および価格は変更される可能性があります。

寄港地観光情報

寄港地観光によっては、長距離や不安定な道を歩くこともあります。以下の情報をご参考になさってください。さらに詳しい情報が必要な際は、クルーズ・ディレクターにお尋ねください。

ウォーキンググレード

- 1)バスでの寄港地観光中、写真撮影の為に最小限お歩き頂く程度。
- 2)バスでの寄港地観光に、徒歩で適度に散策する行程が含まれています。少し階段を上ることもあり得ます。
- 3)バスでの寄港地観光に、徒歩で長距離を散策する行程が含まれています。幾つかの階段を上る可能性もございます。

4)短・中距離の徒歩観光では、少し階段を上る行程が含まれます。

5)長距離の徒歩観光では、部分的に不安定な道や幾つかの階段を上る行程が含まれます。

※日本での事前のご予約は90日前まで承ります。また、事前申し込みに関し、15%OFFになるパッケージもご用意しております。お申し込み後、出航前日までのキャンセルは無料ですが、乗船日以降は100%のチャージがかかります。詳細はお問い合わせください。

※乗船後にもご予約いただけます（パッケージは不可）。通常乗船日の夜が申込締切となっております。乗船中に一度ご予約いただくと、キャンセルの際は100%のチャージがかかります。

※内容は予告なく変更となる場合もございますのでご了承ください。

マコネとワインのテーマパーク

パステルカラーの建物と瓦屋根のマコネの町は、地中海風の魅力のある町です。ツアーではワイン産地のボジョレーとマコネを見学します。ブドウ畑を通り抜けて行きますが、車窓からは地域の豊かさを示す城や邸宅をご覧いただけるでしょう。このツアーの目玉は、ジョルジュ・デュブッフのヨーロッパで最初にできたワインのテーマパークの訪問です。19世紀の鉄道駅をテーマにしたユニークな展示室では、ワイン作りに関する歴史や作業工程やその文化をご覧ください。ワイン取引所で上映される、3Dのダイナミックシネマの上映ではワイン醸造過程をご覧頂けます。"ブティユフォン"と呼ばれる手回しオルガンのある部屋でボジョレーワインの試飲をしていただいてツアーは終了となります。

料金： 71ユーロ

時間： 約3.5時間

ウォーキンググレード: 2

クリュニー修道院見学

ブルゴーニュのクリュニー修道院は、中世の修道会改革運動の中心地でした。その聖堂は16世紀、ローマにサン・ピエトロ大聖堂が再建されるまで、世界最大の基督教建築物でした。クリュニーの他の名のある修道院はほとんどが廃墟となってしまいましたが、その絶頂期の規模と修道院の壮麗さは現在でも垣間見られ、かつての栄光が偲ばれます。現在は12世紀の修道院教会の翼廊の一部のみが、15世紀の修道院長の住居や18世紀の修道院の建物と共に残されています。こちらには、美しい庭園とロマネスク様式の芸術品が所蔵されている美術館があります。ガイドは、古代のベネディクト会修道院にご案内いたします。珍しいスタイルのこの教会は、大修道院長ピエール師の下に完成し、1130年に奉獻されました。その主任設計士がリエージュのヘゼロンでした。僧侶の見た夢が起源となって建設されたと言い伝えられています。

料金： 60ユーロ

時間： 約3.5時間

ウォーキンググレード： 2

ブルゴーニュ・ボーン観光とワインテイスティング

朝食後、ポマール、ヴォルネイ、ムルソーといったフランス・ブルゴーニュのワイン街道沿いの風光明媚な地域をドライブします。ブルゴーニュのワイン生産の中心地であるボーンヌでは、1443年設立の美しいホスピス（施療院）オテル・デューをガイドがご案内します。現在、このホスピスには博物館、3つの中庭、別棟、15世紀の砦と、驚くべき貯蔵量を誇る、数百メートルにも及ぶワインセラーなどがあり、町の広範囲が敷地となっています。在りし日のオテル・デューの姿を彷彿させる「名誉の中庭」を囲む4つの建物は一般公開されています。世界でも珍しい色とりどりの梁で装飾された「貧しき者の広間」では、誰もが心動かされ、静寂で満たされます。彫像、家具、陶器、絵画、タペストリーなど各部屋は至宝であふれ、調理場は19世紀当時の様子を忠実に再現しています。フランドル派の画家ロヒール・ファン・デル・ウェイデンによる最高傑作、最後の審判を描いた多翼祭壇画は、部分的に保存状態良く残っています。観光後、ボーンヌの有名セラーの1つでワインの試飲をお楽しみいただけます。

料金： 71ユーロ

時間： 約4時間

ウォーキングレベル： 2

中世のブランシオンとコルマタン観光

シャロン・シュル・ソーヌからコルマタン城へ向かう途中、ブランシオンで写真ストップをお取りします。コルマタン城は地味な外観からは想像もつかないほどの素晴らしさを秘めています。間違いなくブルゴーニュの中で最も豪華なお城のひとつと言えるでしょう。ルネッサンス様式の庭園も見事です。お堀に囲まれたお城に入ると、イチイ材の彫刻が左右対称性を崩していることが分かります。豊かでカラフルなインテリアは、ルイ13世統治時代におけるフランス、特にパリの流行のスタイルです。ブレー家によって1605年から1629年の間に建てられたこのお城は、当時のフランス芸術の歴史の記録です。正式なルネッサンス様式の庭園には、中央に命の泉があります。その向こうには美しい鉄の鳥かごで作られた迷路があります。鳥かごの上からは公園の全体を見渡すことができます。

料金: 60ユーロ

時間：約4時間

ウォーキンググレード: 2

リヨン市内観光

リヨンはソーヌ川とローヌ川が合流する点に位置し、フランスの美食の中心地でもあります。リヨンの豊かな古代史にはローマ時代の遺跡と初期キリスト教にゆかりある土地があります。このツアーはまずノートルダム大聖堂へ向かいます。丘の上にあるこの有名な巡礼教会からは街全体の素晴らしい眺めをお楽しみいただけます。その後、バスでソーヌ川沿いの土手へ移動し、聖ヨハネ大聖堂や裁判所など様々な名所をご覧ください。ユネスコ世界遺産に登録されている旧市街をゆっくり歩きながら、有名なローマ時代の建造物や円形劇場など、イタリアルネッサンスの影響をご案内いたします。

料金： 40ユーロ

時間： 約3時間

ウォーキンググレード： 2

アヴィニオン徒歩観光と教皇宮殿見学

ガイドが徒歩にてアヴィニオンをご案内します。ローマ法王がローマを放棄してここに逃れたという、14世紀の「アヴィニオン捕囚」の歴史的背景から、アヴィニオンは「ローマ法王の町」としても知られています。

要塞、教会、宮殿が一体化した豪華なローマ教皇庁は、14世紀にはキリスト教界の中心と考えられていました。1309年から1377年の間に7人のローマ教皇が、世界のゴシック建築の中でも最も美しいと言われるこの建物に居住しました。その他、ローヌ川にかかる12世紀の古い橋で、フォークソングの不朽の名作「ダンシングオンザブリッジ」の舞台にもなったアヴィニオン橋は必見です。

料金： 40ユーロ

時間： 約2時間

ウォーキングレベル： 4

ポン・デュ・ガールとユゼス観光

ポン・デュ・ガールは紀元前1世紀半ばにローマ人が50km離れたニームの町に新鮮な水を供給するため建造された水道橋です。水源と目的地までわずか17mの高低差でしたが、当時、水道橋はとても上手く機能していました。

ユゼスは水道橋の始点をさらに数km進んだところにあります。この素敵な旧市街はアルゾン川を見下ろす丘の上にあります。瓦屋根の上にそびえる中世の塔が6本あり、中でも大聖堂に隣接しているフェネストルの塔は窓があり、ピサの斜塔に似ているので一番人気があります。狭い路地に並んでいるルネッサンスと新古典様式の家々は、17~18世紀の織物業で富を得た資産家たちの住居でした。

料金： 48ユーロ

時間： 約4.5時間

ウォーキンググレード： 2

アルル徒歩観光

アルルの街は豊かな歴史を誇っています。数世紀の間、アルルは大司教の居住地でした。フランク王国の一部となり、後にブルゴーニュ王国の首都となりました。2時間の街歩きで、沢山の古代もしくはローマ時代の遺跡やモニュメントをご覧いただくと、なぜアルルがユネスコ世界遺産に選ばれたかがわかるでしょう。アルルに来たらローマ闘技場は絶対に見逃せません。時間が許せば、ヴィンセント・ヴァン・ゴッホが描いた“カフェテラスの夜”のモデルとなったカフェで休憩しませんか？街を散歩していると、アルルの聖ジェームズ通りからフランス巡礼を始める巡礼者を見ることができるかもしれません！

料金： 29ユーロ

時間： 約2時間

ウォーキンググレード： 4

自然保護区カマルグ

カマルグは、自治権を持つ小さな国のようです。アルル南部を少し進めば、湿地帯と農地を十字に横切る平坦で長い道が続く、この地の独特な雰囲気を楽しめます。この地域特有の動植物を保護するため、1927年、カマルグの一部が自然保護区リストに登録され、その後1970年にカマルグ島（ローヌ川のデルタ）全域がカマルグ自然公園として登録されました。有名なカマルグ雄牛、半野生の馬、数百種の鳥など、驚くほど沢山の野生生物の生息地となっています。ローヌ川が地中海に合流するところに位置する町サント・マリー・ドゥ・ラメールにも訪れます。歴史が深く、地中海の青い海と美しいビーチに恵まれた村です。

料金： 47ユーロ

時間： 約4.5時間

ウォーキンググレード： 2

アルデシュ渓谷観光

アルデシュ渓谷は、曲がりくねった川から千フィート（約305メートル）の高さにそびえる壮大な石灰岩の崖で、ヨーロッパのグランドキャニオンと呼ばれています。渓谷の入口、ヴァロンには高さ192フィート（約58メートル）もあるポン・ダルク（自然橋）があります。ナチュラルアーチアンドブリッジ協会によるとヨーロッパ最大の自然橋とのこと。川が美しく蛇行する姿が見られることで有名な渓谷の小道を歩きます。ポン・ダルクやセール・デュ・トゥレなど幾つかの美しいポイントから、アルデシュ川と渓谷の素晴らしい眺めをお楽しみいただけます。

料金： 47ユーロ

時間： 約4.5時間

ウォーキンググレード： 2

以上